

6. 疑問詞②(1年 Unit 7)

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。			
名 詞	family	ファミリ	家族
	children	チルドレン	子供達
	grandchild	グランチャイルド	孫
	brother	ブラザ	兄弟
	member	メンバ	一員
	minute	ミニット	分
	hospital	ハスピタル	病院
	cafeteria	カフェテリア	カフェテリア
	football	フットボール	フットボール
	bed	ベッド	ベッド
	weekend	ウィークエンド	週末
	picture	ピクチャ	写真
	festival	フェスティバル	祭り
	flute	フルート	フルート
	season	シーズン	季節
	spring	スプリング	春
動 詞	talk	トーク	話す
	take ～	テイク	～を受ける
	read ～	リード	～を読む
	eat ～	イト	～を食べる
	spend ～	スPEND	～を過ごす
	enjoy ～	Enjoy	～を楽しむ
形 容 詞	junior	ジュニア	年下の
	ready	レディ	準備ができた
	each	イチ	それぞれの
そ の 他	today	トゥデイ	今日
	between ～	ビトゥウィーン	～の間
	quickly	クウィックリ	素早く
	which	ウィッチ	どちら
	or	オー	それとも
熟 語	high school	ハイスクール	高校
	How old ～?	ハウ オールド	何才
	How long ～?	ハウ ロング	どの位の長さ
	How are you?	ハウ アー ユー	お元気ですか?
	Let's see.	レッツ スイー	ええと
	Good job.	グッド ジョブ	よく出来ました
	in the morning	イン ズィ モーニング	午前の
	in the afternoon	イン ズィ アフタヌーン	午後の
	in the evening	イン ズィ イービング	夕方の
	welcome to ～	ウェルカム トゥ	～へようこそ

英語のルールをしっかりと理解し、適切な英文を作りましょう。	
What is ～? は「～は何ですか」という意味です。	例) <u>What is</u> your name? あなたの名前は <u>何ですか</u> ?
Who is ～? は「～は誰ですか」という意味です。	例) <u>Who is</u> Nancy? ナンシーは <u>誰ですか</u> ?
Which is ～? は「～はどちらですか」という意味です。	例) <u>Which is</u> my book? 私の本は <u>どちらですか</u> ?
① 彼の名前は何ですか?	→ () () his name?
② ケンは誰ですか?	→ () () Ken?
③ あなたのフルートはどちらですか?	→ () () your flute?
④ あの先生は誰ですか?	→ () () that teacher?
⑤ 私のベッドはどちらですか?	→ () () my bed?
What の後に名詞をつけることが出来ます。	例) <u>What season</u> do you like? <u>何の季節が好き</u> ですか?
Which の後に名詞をつけることが出来ます。	例) <u>Which team</u> do you like? <u>どちらのチームが好き</u> ですか?
What の後に time をつけると「何時」という意味です。	例) <u>What time</u> do you study? <u>何時に</u> あなたは勉強しますか?
① どちらの写真があなたは好きですか?	→ () () do you like?
② 何時にあなたは働きますか?	→ () () do you work?
③ どちらの車をあなたは運転しますか?	→ () () do you drive?
④ 何の科目を彼は勉強しますか?	→ () () does he study?
⑤ 何時に彼女はその病院に行きますか?	→ () () does she go to the hospital?
What time is it? は「何時ですか」という意味です。	例) <u>What time is it</u> in Tokyo? 東京は <u>何時ですか</u> ?
It's ～. で、時を表します。	例) <u>It's</u> five. 5時 <u>です</u> 。
時を表す文の it は日本語に訳しません。	例) <u>It's</u> two in the afternoon. 午後2時 <u>です</u> 。
① 今何時ですか?	→ () () () () now?
② 9時です。	→ () ().
③ 午前8時です。	→ () () in the ().
④ 午後3時です。	→ () () in the ().
⑤ 夕方7時です。	→ () () in the ().
How old は「何才」という意味です。	例) <u>How old</u> are you? あなたは <u>何才</u> ですか?
How long は「どの位の長さ」という意味です。	例) <u>How long</u> is the class? 授業は <u>どの位の長さ</u> ですか?
How many ～ は「何個の～」という意味です。	例) <u>How many books</u> do you want? <u>何冊の本</u> が欲しいですか?
① 彼は何才ですか?	→ () () is he?
② 英語の授業はどの位の長さですか?	→ () () is the English class?
③ 何枚の写真をあなたは持っていますか?	→ () () () do you have?
④ あなたの弟は何才ですか?	→ () () is your brother?
⑤ その祭りはどの位の長さですか?	→ () () is the festival?
疑問詞の後は be 動詞や一般動詞の疑問文が続きます。	例) What <u>is this</u> ? <u>これは何ですか</u> ?
is, am, are の be 動詞と do, does の一般動詞を一緒に使うことはないので、混ざらないよう注意しましょう。	例) What <u>do you study</u> ? 何を <u>あなたは勉強</u> しますか? 例) What <u>does he study</u> ? 何を <u>彼は勉強</u> しますか?
① 彼のフルートはどちらですか?	→ () () () ()?
② どちらをあなたは食べますか?	→ () () () ()?
③ どちらを彼女は食べますか?	→ () () () ()?
④ 彼の名前は何ですか?	→ () () () ()?
⑤ 何を彼は食べますか?	→ () () () ()?

7. 代名詞 (1年 Unit 8)

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。			
名詞	these	ズ` イーズ	これらは
	those	ゾ` ーズ	あれらは
	man	マン	男性
	woman	ウマン	女性
	cap	キャップ	帽子
	head	ヘッド	頭
	hair	ヘア	髪
	star	スター	スター
	chair	チェア	イス
	camera	カメラ	カメラ
	pocket	パ` ケット	ポケット
	blanket	ブ` ランケット	毛布
	return	リターン	返還
	present	プ` レゼント	プレゼント
	notebook	ノ` ートブック	ノート
	house	ハウス	家
動詞	get up	ゲ` ット アップ	起きる
	look	ルック	見る
	plus	プ` ラス	足す
	minus	マ` イナス	引く
形容詞	late	レ` イト	遅刻の
	long	ロ` ング	長い
	short	ショ` ート	短い
	eleven	イレヴン	11の
	twelve	トゥウェルブ	12の
	thirteen	サーティーン	13の
	fourteen	フォーティーン	14の
	fifteen	フィフティーン	15の
	sixteen	シックスティーン	16の
	seventeen	セヴンティーン	17の
	eighteen	エイティーン	18の
	nineteen	ナインティーン	19の
その他	dear ~	デ` ィア	親愛なる～へ
	love	ラヴ	愛を込めて
	under ~	アンダ`	～の下に
熟語	come on	カム オン	急いで
	over there	オヴァ` ァ セア	向こうに
	of course	アフ コース	もちろん
	Happy Birthday!	ハピ` ハ` ーバースデー	誕生日おめでとう
	Thanks.	サンクス	ありがとう

英語のルールをしっかりと理解し、適切な英文を作りましょう。	
「～は」の代名詞を覚えましょう。 I「私は」、we「私達は」、you「あなたは」、 he「彼は」、she「彼女は」、it「それは」、they「彼らは」	例) I know the man. <u>私</u> はその男性を知っています。 例) <u>He</u> knows the man. <u>彼は</u> その男性を知っています。 例) <u>They</u> know the man. <u>彼らは</u> その男性を知っています。
① 私達はカナダ出身です。	→ () () from Canada.
② 彼女はスターです。	→ () () a star.
③ それはイスです。	→ () () a chair.
④ 彼らは英語を話します。	→ () () English.
⑤ あなたは赤い帽子を持っています。	→ () () a red cap.
「～の」の代名詞を覚えましょう。 my「私の」、our「私達の」、your「あなたの」、 his「彼の」、her「彼女の」、its「その」、their「彼らの」	例) These are <u>my</u> cameras. これらは <u>私の</u> カメラです。 例) These are <u>his</u> cameras.これらは <u>彼の</u> カメラです。 例) These are <u>their</u> cameras.これらは <u>彼らの</u> カメラです。
① 彼女は私達の先生です。	→ () () () teacher.
② 私は彼女の孫です。	→ () () () grandchild.
③ あなたは私の弟です。	→ () () () brother.
④ 彼らは彼の子供達です。	→ () () () children.
⑤ それはあなたのイスです。	→ () () () chair.
「～を」の代名詞を覚えましょう。 me「私を」、us「私達を」、you「あなたを」、 him「彼を」、her「彼女を」、it「それを」、them「彼らを」	例) My friend knows <u>you</u> . 私の友達は <u>あなたを</u> 知っています。 例) My friend knows <u>them</u> . 私の友達は <u>彼らを</u> 知っています。 例) My friend knows <u>it</u> . 私の友達は <u>それを</u> 知っています。
① 私達の先生は彼らを知っています。	→ () teacher knows ().
② あなたの先生は私を知っています。	→ () teacher knows ().
③ 彼の先生は私達を知っています。	→ () teacher knows ().
④ 彼女の先生はそれを知っています。	→ () teacher knows ().
⑤ 彼らの先生は彼女を知っています。	→ () teacher knows ().
「～のもの」の代名詞を覚えましょう。 mine「私のもの」、ours「私達のもの」、yours「あなたのもの」、 his「彼のもの」、hers「彼女のもの」、theirs「彼らのもの」	例) These cameras are <u>mine</u> . これらのカメラは <u>私のもの</u> です。 例) These cameras are <u>ours</u> . これらのカメラは <u>私達のもの</u> です。 例) These cameras are <u>his</u> . これらのカメラは <u>彼のもの</u> です。
① これらのカメラは私達のものです。	→ () cameras are ().
② これらのイスは彼女のものです。	→ () chairs are ().
③ これら毛布は彼のものです。	→ () blankets are ().
④ あれらの帽子は私のものです。	→ () caps are ().
⑤ あれらの本はあなたのものです。	→ () books are ().
Where は「どこ」という意味です。 Whose は「誰のもの」という意味です。 Whose に名詞がつくと「誰の～」という意味です。	例) <u>Where</u> is my cap? 私の帽子は <u>どこ</u> ですか? 例) <u>Whose</u> is this cap? この帽子は <u>誰のもの</u> ですか? 例) <u>Whose cap</u> is this? これは <u>誰の帽子</u> ですか?
① 彼のカメラはどこですか?	→ () () his camera?
② あなたはどこですか?	→ () () you?
③ あのイスは誰のものですか?	→ () () () ()?
④ あれは誰のイスですか?	→ () () () ()?
⑤ これは誰の本ですか?	→ () () () ()?

8. 進行形(1年 Unit 9)

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。			
名詞	people	ピープル	人々
	grandma	グランマー	おばあちゃん
	boy	ボーイ	男の子
	way	ウェイ	方向
	kitchen	キッチン	キッチン
	noodle	ヌードル	めん
	cookie	クッキー	クッキー
	ice	アイス	氷
	apron	エプロン	エプロン
	uniform	ユニフォーム	制服
	shoes	シューズ	くつ
	watch	ワッチ	腕時計
	umbrella	アンブレラ	カサ
	area	エリア	場所
	city	シティ	街
	street	ストリート	通り
動詞	left	レフト	左
	dinner	ディナー	夕食
	noon	ヌーン	正午
	run	ラン	走る
	turn	ターン	曲がる
	leave ～	リーヴ	～を出発する
	listen to ～	リスン トゥ	～を聴く
	wait for ～	ウェイト フォー	～を待つ
	look for ～	ルック フォー	～を探す
	get on ～	ゲット オン	～に乗る
形容	get off ～	ゲット オフ	～から降りる
	hurry up	ハリー アップ	急ぐ
他	go down ～	ゴウ ダウン	～を下って行く
	get to ～	ゲット トゥ	～に着く
熟語	crowded	クラダイト	混雑した
	popular	パピュラー	人気の
	like ～	ライク	～のような
	before ～	ビフォア	～の前に
	cable car	ケーブルカー	ケーブルカー
	traffic light	トラフィック ライト	信号
	be careful	ビー ケアフル	気をつける
	go to bed	ゴウトゥ ベット	寝る
	Here we are.	ヒア ウィアー	さあ、着いた
	Pardon me?	パードン ミー	何と申しましたか

英語のルールをしっかり理解し、適切な英文を作りましょう。	
be 動詞＋一般動詞の ing 形で「～している」という意味です。 e で終わる一般動詞は、e を省いて ing をつけます。 run や swim は、最後の文字を重ねて ing をつけます。	例) I <u>am studying</u> math. 私は数学を勉強しています。 例) He <u>is using</u> a camera. 彼はカメラを使っています。 例) We <u>are swimming</u> . 私達は泳いでいます。
① あなたは英語を話しています。	→ You () () English.
② 彼女は数学を勉強しています。	→ She () () math.
③ 私はこのキッチンを使っています。	→ I () () this kitchen.
④ 私達は通りを走っています。	→ We () () in the street.
⑤ 彼はあなたを待っています。	→ He () () for you.
be 動詞の後に not をつけると否定文になります。 is not は isn't, are not は aren't と短縮できます。 am not は短縮できません。	例) I <u>am not studying</u> math. 私は数学を勉強していません。 例) He <u>isn't using</u> a camera. 彼はカメラを使っていません。 例) We <u>aren't swimming</u> . 私達は泳いでいません。
① あなたは英語を話していません。	→ You () () English.
② 彼女は数学を勉強していません。	→ She () () math.
③ 私はこのキッチンを使っていません。	→ I () () () this kitchen.
④ 私達は通りを走っていません。	→ We () () in the street.
⑤ 彼はあなたを待っていません。	→ He () () for you.
be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。 「はい」→ Yes, 主語＋be 動詞. 「いいえ」→ No, 主語＋be 動詞＋not.	例) <u>Is</u> he <u>using</u> a camera? 彼はカメラを使っていますか? 例) Is she playing tennis? → <u>Yes, she is.</u> 例) Are you swimming? → <u>No, I am not.</u>
① 彼女は数学を勉強していますか?	→ () () () math?
② (①の疑問文に対して) はい、しています。	→ (), () ().
③ あなたは英語を話していますか?	→ () () () English?
④ (③の疑問文に対して) はい、話しています。	→ (), () ().
⑤ (③の疑問文に対して) いいえ、話していません。	→ (), () () ().
What＋進行形の疑問文で「何を～していますか?」という意味。 do は「する」という意味があります。 返事は進行形で答えます。	例) <u>What is</u> he <u>using</u> ? 彼は何を使っていますか? 例) <u>What are</u> you <u>doing</u> ? あなたは何をしていますか? 例) I <u>am swimming</u> . 私は泳いでいます。
① 彼女は何を勉強していますか?	→ () () () ()?
② あなたは何を食べていますか?	→ () () () ()?
③ 彼らは何を読んでいますか?	→ () () () ()?
④ 彼は何をしていますか?	→ () () () ()?
⑤ 彼は通りを走っています。	→ () () () in the street.
一般動詞で始まると命令文になります。 命令文の前に Don't をつけると否定文になります。 be 動詞で始まる命令文もあります。	例) <u>Speak</u> English. 英語を話しなさい。 例) <u>Don't speak</u> English. 英語を話してはいけません。 例) <u>Be</u> careful. 気をつけなさい。
① そのケーブルカーに乗りなさい。	→ () () the cable car.
② そのケーブルカーに乗ってはいけません。	→ () () () the cable car.
③ 左に曲がりなさい。	→ () left.
④ 左に曲がってはいけません。	→ () () left.
⑤ 気をつけなさい。	→ () ().

9. 助動詞①(1年 Unit 1 O)

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。			
名詞	winter	ウィンタ	冬
	vacation	ヴァケーション	休み
	hill	ヒル	坂
	bridge	ブリッジ	橋
	tree	トゥリー	木
	lake	レイク	湖
	park	パーク	公園
	boat	ボート	ボート
	gym	ジム	体育館
	window	ウィンドウ	窓
	door	ドア	ドア
	mirror	ミラ	鏡
	homework	ホームワーク	宿題
	guitar	ギター	ギター
動詞	piano	ピアノ	ピアノ
	phone	フォン	電話
	number	ナンバー	番号
	open ～	オープン	～を開ける
	swim	スイム	泳ぐ
	kid	キッド	からかう
	ski	スキー	スキーをする
	camp	キャンプ	キャンプをする
	guess ～	ゲス	～を推測する
	ride ～	ライド	～に乗る
	get around	ゲットアラウンド	動き回る
	come from ～	カム フラム	～に由来する
	look at ～	ルック アット	～を見る
	help with ～	ヘルプ ウイズ	～を手伝う
形容詞	busy	ビズィ	忙しい
	hot	ハット	暑い
	tall	トール	背の高い
	steep	スティープ	急な
	beautiful	ビューティフル	美しい
	golden	ゴールドン	金色の
	sure	シュア	もちろん
その他	why	ワイ	なぜ
	when	ウェン	いつ
	easily	イーズイリ	簡単に
熟語	all year round	オールイヤーラウンド	1年中
	right now	ライト ナウ	ちょうど今

英語のルールをしっかり理解し、適切な英文を作りましょう。	
can+動詞の原形で「～することが出来る」という意味です。 can の後に not をつけると否定文になります。 can not は can't と短縮できます。	例) He <u>can swim</u> . 彼は <u>泳ぐことができます</u> 。 例) He <u>can not swim</u> . 彼は <u>泳ぐことが出来ません</u> 。 例) He <u>can 't swim</u> . 彼は <u>泳ぐことが出来ません</u> 。
① 私は英語を話すことができます。	→ I () () English.
② 彼女はそのドアを開けることができます。	→ She () () the door.
③ 私達は1年中スキーをすることができます。	→ We () () all year round.
④ 彼はすしを食べることができます。	→ He () () sushi.
⑤ 彼らは日本語を書くことができます。	→ They () () Japanese.
Can を文頭に置くと疑問文になります。 「はい」→ Yes, 主語+can. 「いいえ」→ No, 主語+can't.	例) <u>Can</u> he <u>swim</u> ? 彼は <u>泳ぐことができますか</u> ? 例) Can she play tennis? → <u>Yes, she can</u> . 例) Can you read Japanese? → <u>No, I can't</u> .
① 彼はすしを食べることができますか?	→ () () () sushi?
② (①の疑問文に対して) はい、出来ます。	→ (), () () .
③ あなたは英語を話すことができますか?	→ () () () English?
④ (③の疑問文に対して) はい、出来ます。	→ (), () () .
⑤ (③の疑問文に対して) いいえ、出来ません。	→ (), () () .
Can I ～? は「～してもいいですか?」という意味です。 Can you ～? は「～していただけますか?」という意味です。 Sure. / All right. / OK.などで答えます。	例) <u>Can I open</u> the window? 窓を <u>開けてもいいですか</u> ? 例) <u>Can you open</u> the window? 窓を <u>開けていただけますか</u> ? 例) <u>Sure</u> . もちろん。
① ギターを演奏してもいいですか?	→ () () () the guitar?
② ピアノを演奏していただけますか?	→ () () () the piano?
③ カナダに行ってもいいですか?	→ () () () to Canada?
④ 東京に行っていただけますか?	→ () () () to Tokyo?
⑤ いいですよ。	→ () () .
be 動詞の疑問文は、be 動詞を文頭に置きます。 一般動詞の疑問文は、Do や Does を文頭に置きます。 進行形の疑問文は、be 動詞を文頭に置きます。	例) <u>Is</u> he from Canada? 彼はカナダ出身 <u>ですか</u> ? 例) <u>Does</u> he <u>study</u> math? 彼は数学を <u>勉強しますか</u> ? 例) <u>Is</u> he <u>studying</u> math? 彼は数学を <u>勉強していますか</u> ?
① 彼らは東京出身ですか?	→ () () from Tokyo?
② あなたは英語を話しますか?	→ () () () English?
③ 彼女は英語を話しますか?	→ () () () English?
④ 彼女は英語を話していますか?	→ () () () English?
⑤ 彼女は英語を話すことができますか?	→ () () () English?
疑問詞は疑問文の前につきます。 What 「何」、Which 「どちら」、Who 「誰」、Whose 「誰の」、 Where 「どこ」、When 「いつ」、Why 「なぜ」、How 「どのように」	例) <u>What</u> does he study? <u>何</u> を彼は勉強しますか? 例) <u>When</u> can he study? <u>いつ</u> 彼は勉強することができますか? 例) <u>Where</u> is he studying? <u>どこで</u> 彼は勉強していますか?
① なぜあなたは読むことができますか?	→ () () () read?
② どこであなたは読みますか?	→ () () () read?
③ どちらを彼は読みますか?	→ () () () read?
④ 何を彼は読んでいますか?	→ () () () reading?
⑤ いつ彼は読むことができますか?	→ () () () read?

10. 一般動詞過去形/感嘆文(1年 Unit 1 1)

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。			
名 詞	view	ヴ ュー	景色
	bread	ブ レッド	パン
	dream	ド ャリー ム	夢
	shrine	シュ ライン	神社
	sunrise	サンライズ	日の出
	headache	ヘッド イク	頭痛
	plane	プレー ン	飛行機
	the Earth	ズィ アース	地球
	thing	スィング	もの
	hour	アワー	～時間
動 詞	call ～	コール	～に電話する
	stand	スタ ンド	立つ
	think	スィンク	思う
	rest	レスト	休憩する
	rain	レイン	雨が降る
	cook	クック	料理する
	stay	ステイ	滞在する
	go back	ゴウ バック	帰る
	walk around ～	ウォーク アラウンド	～を歩き回る
	stay up	ステイ アップ	起きている
形 容 詞	smart	スマート	賢い
	small	スモール	小さい
	cold	コールド	寒い
	tired	タイド	疲れている
	quiet	クワイエット	静かな
	early	アーリー	早く
	different	ディファレント	異なる
そ の 他	yesterday	イエスタデイ	昨日
	last	ラスト	この前の
	almost	オールモスト	ほとんど
	ago	アゴウ	～前に
	fast	ファスト	速く
	together	トゲザー	一緒に
	as ～	アズ	～として
熟 語	just like ～	ジ ャスト ライク	まさに～のように
	all around	オール ラウンド	あたり一面に
	What's wrong?	ワッツ ロング	どこが悪いの？
	take care of ～	テイク ケア オフ	～を気にかける
	look like ～	ルック ライク	～のように見える
	and so on	アンド ソウ オン	など

英語のルールをしっかり理解し、適切な英文を作りましょう。	
一般動詞に ed をつけると「～しました」という意味です。 e で終わる語は、d だけをつけます。 子音字+y で終わる語は、y を i に変えて ed をつけます。	例) He <u>called</u> his family. 彼は彼の家族に <u>電話しました</u> 。 例) They <u>used</u> my camera. 彼らは私のカメラを <u>使いました</u> 。 例) She <u>studied</u> math. 彼女は数学を <u>勉強しました</u> 。
① 私は夕食を料理しました。	→ () () dinner.
② 彼女はカナダに滞在しました。	→ () () in Canada.
③ 彼は日本語を勉強しました。	→ () () Japanese.
④ 彼らは東京に住んでいました。	→ () () in Tokyo.
⑤ 私達は彼の飛行機を使いました。	→ () () his plane.
ed をつけず、特別な変化をする動詞を不規則動詞といいます。 go→went、come→came、get→got、take→took、 see→saw、do→did、have→had、give→gave など。	例) They <u>went</u> to Canada. 彼らはカナダに <u>行きました</u> 。 例) He <u>came</u> to school. 彼は学校に <u>来ました</u> 。 例) I <u>saw</u> the teacher. 私はその先生を <u>見ました</u> 。
① 彼は7冊本を持っていました。	→ () () seven books.
② 私は東京に行きました。	→ () () to Tokyo.
③ 彼女は(1匹の)ネコを見ました。	→ () () a cat.
④ 彼らは日本に来ました。	→ () () to Japan.
⑤ 私達は(1枚の)写真を手に入れました。	→ () () a picture.
didn't を一般動詞の原形の前につけると否定文になります。 Did を文頭に置くと疑問文になります。 「はい」→ Yes, 主語+did. / 「いいえ」→ No, 主語+didn't.	例) She <u>didn't use</u> a pen. 彼女はペンを <u>使いませんでした</u> 。 例) <u>Did</u> she <u>use</u> a pen? 彼女はペンを <u>使いましたか</u> ? 例) Did you study math? → <u>Yes, I did.</u> / <u>No, I didn't.</u>
① 私は英語を話ませんでした。	→ () () () English.
② 彼らはカナダに滞在しませんでした。	→ () () () in Canada.
③ 彼女は東京に住んでいましたか？	→ () () () in Tokyo?
④ (③の疑問文に対して)はい、住んでいました。	→ (), () ().
⑤ (③の疑問文に対して)いいえ、住んでいませんでした。	→ (), () ().
How+形容詞で「なんて～なんだ」という意味です。 後に主語+動詞をつけることもできます。 形容詞の代わりに副詞を使うこともできます。	例) <u>How small!</u> <u>なんて小さいんだ!</u> 例) <u>How small</u> it is! それは <u>なんて小さいんだ!</u> 例) <u>How fast</u> he runs! <u>なんて速く彼は走るんだ!</u>
① なんて暑いんだ！	→ () ()!
② 彼女はなんて美しいんだ！	→ () () she is!
③ なんて背が高いんだ！	→ () ()!
④ 彼はなんて賢いんだ！	→ () () he is!
⑤ なんて速くあなたは泳ぐんだ！	→ () () you swim!
What+形容詞+名詞で「なんて～な…なんだ」という意味です。 後に主語+動詞をつけることもできます。 このように驚きを表す文を感嘆文といいます。	例) <u>What a small book!</u> <u>なんて小さい本なんだ!</u> 例) <u>What a small book</u> it is! それは <u>なんて小さい本なんだ!</u> 例) <u>What a tall man</u> he is! 彼は <u>なんて背が高い男性なんだ!</u>
① なんて暑い日なんだ！	→ () a () ()!
② 彼女はなんて美しい女性なんだ！	→ () a () () she is!
③ なんて背が高い先生なんだ！	→ () a () ()!
④ 彼はなんて賢い男性なんだ！	→ () a () () he is!
⑤ これはなんて長いペンなんだ！	→ () a () () this is!